

※別途有料にて、動画リアルタイム配信を実施します。  
視聴希望の方はこちらからお入りください。

## 「シェル・空間構造」セミナー2012 ー日本におけるケーブル構造の現状と課題ー

現在、ケーブル・膜構造小委員会では「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定作業を進めている。改定に先立ち現指針の分析と議論を行い、以下に示す幾つかの課題等が浮かび上がっている。

- ①動的な破断荷重と変動荷重（張力）等の評価
- ②ケーブルに導入される初期張力（ $P_s$ ）を含んだ設計荷重の組み合わせ
- ③構造設計：現行基準法を踏まえた終局時の設計に対する考え方
- ④構造解析：ケーブル材のゆるみやモデル化
- ⑤ディテール設計：終局状態を含めた端末ピンの設計法

このような課題をテーマとしてセミナーを開催し、様々な視点から議論を通じて、改定版指針の内容を深めることを意図している。

**主催** 構造委員会 シェル・空間構造運営委員会 ケーブル・膜構造小委員会  
**日時** 2012年12月7日（金）13:00～17:00  
**会場** 建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

### プログラム

司会：宮里直也（日本大学理工学部）、中島肇（清水建設）

1. **主題解説** ーケーブル指針改定の基本コンセプト／岡田 章（日本大学理工学部）
2. **指針の改定の骨子**
  - 2.1 最近の研究動向と新しい知見／宮里直也（日本大学理工学部）
  - 2.2 初期張力に着目した設計・施工事例の紹介／鈴木 実（神鋼鋼線工業）
  - 2.3 建築基準法とケーブル材料について／矢島 卓（東京製綱）
3. **事例紹介**
  - 3.1 もてなしドーム、エコパスタジアム、エコパサブアリーナなど／  
金田 勝徳（構造計画プラス・ワン）
  - 3.2 テンセグリック・タワー／安並卓嗣（竹中工務店）
  - 3.3 流通経済大学スポーツ健康センター、いしかわ総合スポーツセンター／中島 肇（清水建設）
  - 3.4 実践女子学園、羽田空港国際線ビル駅など／中川路 勇（大成建設）
  - 3.5 海外のケーブル・膜構造の事例／松本 秀成（太陽工業）

### 質疑応答・ディスカッション

**定員**：220名

**参加費（資料代含む）**：会員 3,000円、会員外 5,000円、学生 1,000円

### 申込方法：

- (1) Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=313> よりお申し込みください。
- (2) E-mail による申し込み催し物名称、参加費種別、会員番号、氏名、勤務先・所属、同電話番号を明記し、E-mailにてお申し込み下さい。定員に達した場合は、お断りの方のみご連絡します。

### 問い合わせ・申し込み先：

（一社）日本建築学会 事務局 研究事業グループ 榎本  
E-mail: enomoto@aij.or.jp Fax:03-3456-2058